

2012年
10月号

発行日 平成24年10月15日(第53号)
(月1回/毎月15日発行)
発行元 オフィスタ広報・宣伝部
東京都新宿区西新宿5-8-1第一とみえビル

特集：『雇用環境整備士資格講習会概要(第三種)』
/馬場実智代(オフィスタ顧問社会保険労務士)

オフィスタNEWS 第53号発行にあたって

10月になっても日中は夏のように暑い日もありましたが、朝夕は寒いくらいですっかり秋ですね。暑い日もあったのでいつ衣替えしようと思っていたら、朝急に寒く急いで衣替えしました。周りを見渡せば、ブーツの人も多くなりましたね。

さて、秋といえば行楽の秋、芸術の秋、食欲の秋、読書の秋などといいますが、皆さんはどのような秋を過ごしたいですか。秋の日差しは心地よいので、休みの日の公園は家族連れだけでなく、カップルやお一人でのんびりされる人が多く見られます。都内で紅葉を見るのはもう少し待たなければなりません、散歩するには今頃の方が暖かくて良いですね。また、すぐに秋を楽しめるものといえば、食欲の秋でしょうか。スイーツ売り場へ行けば、お芋、栗、かぼちゃの〜という商品が多く見られます。実りの季節というだけあって、旬ものが多くて迷ってしまいます。秋の間に食べつくしたいところです。

“はたらきたいという気持ちを大切に”そして
“家庭もお仕事も大切に”

オフィスタは仕事と家庭の両立を目指してはたらく女性/ママさんを応援します。

今回のオフィスタNEWSもお気軽に読んでください
さればと思います。



- オフィスタのホームページをご覧になったことがありますでしょうか？オフィスタではWEB上でも色々なお仕事、メルマガバックナンバー、Q&Aなど有益なコンテンツを揃えております。

アドレスは下記↓

<http://www.offista.com>



お問合せ先 : Mail. info@offista.com
TEL.0120-178-172 (フリーダイヤル)
FAX.03-3379-5596

編集 オフィスタ広報・宣伝部 メルマガ担当係
発行 日本プランニング株式会社 <http://www.offista.com>
はたらく女性を応援します/育児とお仕事 人材派遣のオフィスタ
※オフィスタNEWSバックナンバーもホームページから閲覧できます。



@offista_twt

(C)2012 OFFISTA

特集：『雇用環境整備士資格講習会概要（第Ⅲ種）』 /馬場実智代（オフィスタ顧問社会保険労務士）

（社）日本雇用環境整備機構が「雇用環境整備士資格（第Ⅲ種：エイジレス雇用）講習会」を開催いたしました。私は、第Ⅰ種の「育児者の雇用における現状と課題、好事例解説及び関係法令解説」の講師を担当させていただきましたが、第Ⅲ種も受講させていただきましたので、先月先々月号に続き第Ⅲ種講習会の概要を執筆させていただきます。

雇用環境整備士資格（第Ⅲ種）は「エイジレスの雇用における現状と課題、好事例解説及び関係法令解説」という内容になるのですが、参加者の人数が予定より大幅に増えたため会場を収容人数の大きい中野サンプラザへ移しての開催と聞きました（その後、参加者多数につき更に追加会場も設けられた）。皆さんのエイジレス雇用に対する関心の大きさがひしひしと伝わってきます。障がい者雇用、育児者雇用とともに、エイジレス雇用は、いま雇用の分野では大きな関心が寄せられている内容です。

エイジレスという言葉の意味を辞書で引くと、総務庁長官の私的懇談会が提言した「エイジレス社会」[新語流行語]では、[年齢にこだわらず、多様な生き方を追求できる、年齢を感じない社会]を意味しており、「エイジレス・ライフ」[外来語・カタカナ語 2010年]-現代用語の基礎知識では、[年齢にかかわらず自分の能力と経験を社会に生かす自立的な生き方]といった言葉の意味が検索できます。同機構では35歳以上の者をエイジレスと定義しており、中でも今回の講習会ではエイジレスの対象を主に高齢者に絞り、高齢者雇用の問題をクローズアップしていました。少子高齢化の進行に伴い労働力人口が減少局面に入る中で、高齢者は政策的にも企業の人事戦略上も、有望な労働力供給源として期待される。日本でエイジレス社会はいつ実現するのだろうか？というところから話が始まります。

【エイジレス雇用における現状と課題】

私がおもしろいと思ったのは、日本の高齢者の労働力率と労働意欲というところで、「日本は高齢者（60歳以上）の労働力率、労働意欲の高さは国際的に有名」という内容の部分でした。

日本の60歳から64歳、65歳以上の労働力率はそれぞれ70.9%、29.2%であるのに対し、アメリカは各58.6%、20.3%、イギリスは各56.1%、10.0%、フランスは各19.5%、1.6%、という数字でした。日本人の労働意欲の高いことは、日本人の国民性というか、勤勉さ、今の高齢者の気質がすごくよく出ていると思います。フランス人と比べたらものすごい労働力率の差です。日本の高度成長を支え経済力の牽引となって働いてきた方たちが、いまなお元気に働き続けているという事がこの数字に表れているという事でしょうか。「団塊の世代の力」とよく言われますが、それがここにも鮮明に出ているような気がします。



講師：大滝岳光（神奈川県立産業技術短期大学・同機構理事）

そして実際に仕事をしている方に対する、「なぜ仕事をしているか」の問いに対して（複数回答）は、「生活のため」とした者63.8%、「健康を維持するため」とした者が30.2%、「仕事が好き」は24.2%、「社会とのつながり」は23.8%、となっていました。どのような理由にしても、働く意欲と、健康な体を持ったこの高齢世代の方たちに、適正な環境を整備して、心地よい労働環境で働いていただく、日本の経済を担う労働力として活躍していただくことはますます大切なことだ、と改めて感じています。「仕事が好き」で「社会とのつながり」を求めている方たちを、ぜひ雇用の場へ、そしてやはりそこには雇用環境整備士の方が必要とされます。

【エイジレス雇用における関係法令解説】

高齢者雇用の問題点の一つとして「年功序列型賃金制度」が挙げられています。講師の大滝氏は、高齢者雇用を阻害する理由として、「年功序列型賃金制度」の弊害を説明しています。日本では、勤続年数の長い従業員は役職を与えられ、賃金の水準も高いという仕組みであり、しかも一度上がった賃金を下げることは、労働条件の不利益変更になり法律や判例によってこれを引き下

げるには、一定の制限があります。このような事情が、定年を延長、若しくは廃止することが高コストの従業員の増加につながり、人件費の効率化からマイナスであると捉えられているという事です。政府は、年金制度との関係で65歳までの「定年延長」または「継続雇用」を法律で事業主に義務付けていますが、企業の実態としては定年延長に移行しつつも、組織の活性化・若返りにも留意する必要があるし、賃金を抑えなければいけない。よく言われる「難しい舵取り」を企業はしていかなければいけない現状があるのです。



企業の総務人事担当者・行政庁担当官の参加者で満員の会場

また、同様に企業の現状として、働いている労働者が課長や部長のままで65歳定年を迎えられる制度の維持は難しくなっています。60歳やそれ以下の年齢で役職定年制（定年前に役職のポストを降りること）の採用企業も増えていくし、どこの企業もそうせざるを得ない現状があります。そして現実的な問題として、新規採用で年功序列を維持してきた多くの企業では、「彼は俺の部下（後輩）だった」と年次意識が強い高齢者の方もたくさんいるはず。若手・中堅社員は、年上の社員のマネジメント、管理職を離れたシニア社員にとっては、年下の社員との関係について、各人の努力だけではなく、年次逆転人事制度への社内教育も必要になってくるのではないかと私は考えます。ここでやはり雇用環境の整備が大変必要になってきます。またこのような状態の中での若い人、高齢者の心のケアも重要です。それとともに、年齢を基本とする人事制度は、協調性を重視する教育制度や家庭のしつけの部分とも深く関わっており雇用環境を整備するばかりでなく、社会全体での「高齢者雇用という制度」に対する意識の向上をどのように醸成していくかが、これからの高齢者雇用の課題としてあると私は思います。

【エイジレス雇用における好事例解説】

最後にエイジレスの雇用における好事例解説では、会社における高齢者要員のニーズの把握と高齢者側の就業ニーズの把握、そしてそのマッチングの話になるのですが、ここでは具体的に高齢者を配置するにあたって注意すべきこととして、まず高齢者の持っている豊富な経験を活用する。特に団塊の世代の方の退職により、企業内でのOJT（企業内教育）が困難になっている職場の現状をふまえて、「技術の継承者」としての高齢者の位置付けであったり、企業の競争力にもっと積極的に高齢者を活用していく経営施策の立案・アイデアの実行などがあげられます。ここでは注意点として、当然、その高齢者が、何を重要視して働きたいのか、どのような形の雇用を希望するのか、ワークライフバランス（仕事と家庭生活の調和）をどのようにとらえているか、個人のプライバシーへの配慮、といった対応とともに、その能力に応じた賃金制度が必要だということです。本当に仕事のできるスキルの高い高齢者に関しては、当然賃金は1カ月100万円でも200万円でもよいのではないかといい、説得力のある話に、私の周りの方たちも、皆さん聞きながら、講習に聞き入っていました。私が注目したこれからの課題の部分は、高齢者に対する「セカンドライフ支援」「セカンドキャリア支援」の人事制度をこれからは強化する必要があり、そのことが従業員一人一人の自助努力による再就職を側面から支援することになるとういところでした。

本日の講習会で雇用環境整備士（第三種）資格者になられたみなさまにおかれましては、社内での活躍に期待するとともに、適正な雇用環境整備が実現できますことを願っております。

平成24年10月5日執筆



育児・障がい・エイジレス雇用の専門知識者として、多くの雇用環境整備士が全国の各企業・団体に設置されています。

記録：H24年度「雇用環境整備士（第三種）資格講習会」
日時：平成24年7月30日・8月23日 13：00～16：40
会場：文京シビックホール
講師：大滝岳光（神奈川県立産業技術短期大学）
演題：①エイジレス雇用の現状と課題
②エイジレス雇用の好事例解説
③エイジレス雇用の関係法令解説

【バックナンバー】

雇用環境整備士資格（第Ⅱ種：障害者雇用）レポートは下記よりダウンロードできます。

オフィスタNEWS 第51号（H24. 8. 15発刊）執筆：馬場実智代
<http://www.offista.com/data/maimagazine/1208a.pdf>

雇用環境整備士資格（第Ⅰ種：育児者雇用）レポートは下記よりダウンロードできます。

オフィスタNEWS 第52号（H24. 9. 14発刊）執筆：馬場実智代
<http://www.offista.com/data/maimagazine/1209.pdf>

プロフィール

馬場実智代（ばばみちよ）

社会保険労務士（馬場社会保険労務士事務所長）
専門分野：育児介護休業法・男女雇用均等法をはじめとする女性の雇用関連法規・メンタルヘルスマネジメント。自身も育児と仕事の経験を生かしキャリアカウンセラーとしても各方面にて活躍。今回執筆の雇用環境整備士資格講習会（第Ⅰ種：育児者雇用）の講師も務めるなど講演・講師多数。趣味は読書・サイクリング。
平成20年5月よりオフィスタ顧問社会保険労務士。

（社）日本雇用環境整備機構（東京都新宿区）

育児・障がい・エイジレス対象者の雇用促進のための支援と事業主においてのこれらの適正な雇用環境の整備の推進を目的に、各種研修及び講習会を行ない雇用者への育児・障がい・エイジレス対象者の公平な雇用機会促進のための意識啓発と適正な雇用に向けての普及啓発・適正な雇用のための専門知識を有する管理者の育成・養成を行う。その時代の雇用スタイル及びワークライフバランスについての新しい知識と情報を提供し、その社会的立場を保護し、育児・障がい・エイジレス対象者の雇用の信頼性と促進性を高めるために、公平なる雇用機会の提供と採用に関する施策の調査、研究、普及並びに関係官庁、関係諸団体との連絡、協調を行なっている公益法人。理事長：石井京子。事務局：オフィスタ。
<http://www.jee.or.jp/>

本文中の資格講習会は、平成24年度夏季は全日程が終了いたしました。次回開催は未定となっております。開催が決まった際に案内書類の郵送を希望される方は、同機構のホームページを参照又は同機構事務局までお問い合わせください。

<http://www.jee.or.jp/workshop/workshop.html>

お問合せ：同機構事務局（TEL. 03-3379-5597 講習会係）

（監修・写真提供：（社）日本雇用環境整備機構事務局）



オフィスタは（社）日本雇用環境整備機構が認定する雇用環境整備士（第Ⅰ種・第Ⅱ種）資格者の設置企業です。育児者・障がい者雇用の職場環境整備に努めています。

☆☆面接のポイントは見た目？（コラム）☆☆

オフィスタ総合管理室

書類選考が通って面接、でも面接で落とされてばかり・・・という求職者も多いのではないのでしょうか。良い感じで面接を終えたと思っても結果は不合格ばかりでまたハローワーク通いという人も少なくないと思います。一体何が悪かったのだろうか？どうすれば面接を乗り切ることが出来るのだろうか？そんな悩みを持つ方も多いでしょう。実際、企業の面接担当者が合否判断する要因を調査したところ、次のようなデータがあるそうです（出典：2012年7月号『女性セブン』）。

- ①「見た目（第一印象）」55%
- ②「笑顔」38%
- ③「話の内容」7%

つまり面接室に入って、面接官と向き合った時点の第一印象で合否は55%決まっているのでしょうか……。逆に言えば第一印象さえ良ければ合格確率55%を手に入れられるし、更に笑顔も加えれば93%の確率で合格を手にできると捉えることもできる。しかし、見た目と笑顔を創造する事こそ最も難しい、昨日今日の付け焼刃でどうこうなるものではない。服装・スーツの色・身に付けているバッグやアクセサリー・靴・身だしなみ・ヘアスタイル・メイク・お辞儀の仕方 etc・・・かなり気合を入れなければ見た目の第一印象はそう簡単には手に入らないかもしれない。新卒の学生が就活面接のためにプチ整形をする人も多いようですが、上記データも頷けます。面接の注意点としては他にも色々ありそうです。

- 女性はもともとコミュニケーション能力が高く、面接には向いていますが、家族のサポートに専念しているうちに、自分の意見の伝え方も忘れてしまいがち。
- 面接の様様をビデオに撮ると、もっと笑っていると思っていた、と全員が言う。笑顔はオーバーくらいでちょうどいい。
- 本人は恥ずかしいからというつもりでも、目をそらすのはダメ。自信がないと思われる。
- 女性はいしゃべりすぎるので質問には1分以内で、短い文節に区切って答える。

●面接本などのマニュアルに捉われず、思ったことを自分の言葉で誠実に伝える。（志望動機を聞かれて「顧客第一主義という御社の理念に共感したからです」などマニュアル本にありがちな回答は印象が薄い）

オフィスタでも就活女性支援のためにこの他にもノウハウやデータを持っていますので、就職活動中で履歴書の書き方が不安、面接に自信がないという方はお気軽にご相談ください。はたらきたいと願う女性のみなさまには是非就業を勝ち取っていただきたいと思いますのでお力になれることがあれば協力は惜しみません。

オフィスタ・ブログ

(H24.7.14付 第204話「面接のポイントは見た目？」より)
<http://www.offista.com/coffee/blog/blog.html>

☆☆これって便利!? キッチングッズ調査報告☆☆ /オフィスタ広報・宣伝部

最近100円均一で見つけた“電子レンジを使ってパスタを茹でる容器”。実際うまいくのかなあ? という疑問を解決するために買ってみました!

容器のサイズにもよりますが、私が買ったのは1人分~2人分のパスタが茹でられるものでした。いざ容器にパスタと水と塩を入れレンジで10分~12分。



麺もくっつかず、茹で加減もレンジにしては申し分ない出来だと思いました。お鍋で茹でると麺がくっつかないように時々混ぜたりと常に気にしておかないといけないので、レンジだとその点楽に感じました。レンジで茹でている間にソース作りに専念できるので、この便利グッズは◎の評価です! みなさんも何か目新しい便利なキッチングッズがありましたらご報告お待ちしております♪

☆☆お仕事Q&Aコーナー☆☆

投稿: Y.Tさん 32歳女性

Q. 私はハケンではたらいっていますが本業は専業主婦です。主人の扶養の範囲内で月に1~2週間程度の短期案件を希望しています。新聞・ニュースで日雇い派遣禁止ということを知りましたが、今後、私は短期でお仕事をすることが出来なくなってしまうのでしょうか?

A. 10月1日から派遣法が改正され、日雇い派遣が禁止されます。日雇い派遣の禁止とは、日々雇用もしくは30日以内の雇用期間を定めた労働者の派遣が禁止されることをいいます。しかし、日雇い派遣禁止にも例外が認められており、事務用機器操作とか通訳とかのスキルの高い18の業種(政令4条1項5号)、それから年齢が60歳以上の者、昼間の学生、生業の収入が500万円以上の者、世帯収入が500万円以上の者も日雇い派遣が許されています。以上からあなたが派遣される仕事の前記18業種にあたるか、あなたが60歳以上であるか、ご質問のあなたの条件から**世帯収入(ご主人とあなたの収入を合わせた額)が500万円以上**である場合には日雇い派遣が許されることになります。(大滝)

…<そのほかの気になるお仕事疑問募集中>……

お仕事に関する疑問なんでもどしどしお寄せ下さい。オフィスタの顧問社労士をつとめる大滝岳光先生(神奈川県立産業技術短期大学)と馬場実智代先生(馬場社会保険労務士事務所)がお答えしてくれます。

▼あなたのお悩みも受け付け中。仕事や職場に関する疑問をお寄せください!

▼過去のQ&Aバックナンバーはオフィスタ・ホームページからダウンロードできます。

<http://www.offista.com/coffee/index/coffee.html>

派遣クイズ

初めてのお取引先にメールで新商品のデザインの依頼をすることになりました。次のうちメールの件名に最もふさわしいのはどれでしょう。

- ①「新規依頼の件」
- ②「お世話になっております」
- ③「先日お話しした新商品のデザインのお願いでメールさせていただきました」
- ④「新商品のデザインのお願い」



(答えは最終ページ)

☆☆お仕事情報コーナー☆☆

IT企業での事務補助のお仕事（正社員）

システム企画・携帯ゲーム制作会社でのIT事務のお仕事です。スマホアプリの検証・上司の事務補助（議事録作成や進捗管理）・電話対応など。勤務先は23区内の大手有名IT企業になりますので、未経験だけど興味があるという方を募集します。（IT知識は不要ですのでご安心ください）

勤務形態：正社員 期間：長期（社員）
就業開始日：11月頃からの勤務開始可能な方（応相談）
勤務地：23区内（渋谷・新宿・六本木など）
（SONY・DeNAなど大手企業内での勤務になります）
勤務体系：月～金 9：00～18：00
※月間残業時間目安は20時間/月程度
月給：18～25万円（スキル・経験・年齢等を考慮）
スキル・経験：

- ①エクセル・ワード・電話対応等の事務経験者
 - ②日常的にスマホアプリを使っている方
- ※その他、IT経験者・知識者は優遇

このお仕事はメルマガを愛読いただいている方を優先的にご紹介しているお仕事です。エントリーはメールまたはお電話にて受付しております。（その他のお仕事についてはオフィスタ公式ホームページをご覧ください）

いいお仕事との出会いは一瞬です。

“明日からではなく”

<http://www.offista.com>

…<メルマガ オフィスタNEWSについて>……

★お問い合わせ先

●配信停止

<http://www.offista.com/mailout.html>

●メールアドレス変更

<http://www.offista.com/melmaga.html>

●プライバシーポリシー

<http://www.offista.com/privacy.html>

●バックナンバーは下記からダウンロードできます

<http://www.offista.com/melmaga.html>

MEMO：

このメールはオフィスタ・メルマガ希望者及びオフィスタ関係者へお送りしております。
この内容に覚えがない場合や、システムに関するお問い合わせは下記まで。

お問い合わせフリーダイヤル/0120-178-172

お問い合わせ受付時間/10:00～17:00（土・日曜日、祝日を除く）

本誌の一部または全部を無断で引用、転載、放送することは、法律で定められた場合を除き、著作者の権利の侵害となります。あらかじめ許諾をお求めくださいますようお願いいたします。

☆☆編集後記☆☆

〇おわりに

早くもハロウィーンのグッズを多く見かけるようになりました。クリスマス同様年々グッズの種類も増えています。子供が大きくなると家でハロウィーンパーティーをすることもないですが、出かける先々であのかぼちゃやコウモリなどを見ると、楽しそうで部屋を飾りつけようという気になってしまいます。普段はなんともないかぼちゃが、この時期はテーブルに置いておくだけでかわいらしく見えます。お子さんが小さかったり、お友達とパーティーの予定がある人は、衣装やお菓子の用意などもますます楽しめますね

Reiko 記

オフィスタNEWS 第53号作成委員

編集長 Hiroko オフィスタ広報・宣伝部

編集 Reiko オフィスタ総合管理室

監修 makoto オフィスタ業務管理部

執筆 Yakka オフィスタ人事管理部

Nozomi オフィスタ人事管理部

Ricaco オフィスタ総務部

Yukka オフィスタ総務部

協力 大滝岳光人事労務研究所

馬場実智代社会保険労務士事務所

社団法人日本雇用環境整備機構事務局

参考 オフィスタ・ブログ（H24.7.14 付第204話）

<http://www.offista.com/coffee/blog/blog.html>

派遣クイズの答え：④が正解

メールの件名は見ただけで内容が予測されるもので簡潔であることが大切です。「お世話になっております」や、「ご連絡」では一見内容が分からないので、どちらの会社から何についてということが一目で分るのがよいでしょう。同じ案件でやり取りを重ねる場合は件名を変えない方が便利だと思います。近年ではウイルスメールが多発していることもあり、件名によりメールを開くかどうかの判断基準にもなりますので、ビジネスメールでは件名も重要な情報なので注意して書くようにしましょう。



オフィスタは次世代育成支援
対策推進法第13条に基づく
厚生労働大臣認定企業です。